

## 神奈川大学21世紀COEプログラム研究成果講座(第1期) 画像資料から読み解く生活文化

神奈川大学 21 世紀 COE プログラム「人類文化研究のための非文字資料の体系化」で達成した研究成果を分かりやすく講義する連続講座を開催します。

第1期の講座では、COE プログラムの大きな柱の一つであった画像資料の研究成果を披露。絵引編纂の成果に基づいて、絵画資料を読み、日本、韓国、中国の生活文化を明らかにします。

- 全4回 毎週水曜日 13:00~15:00
- 第1回 5/27 『東海道名所図会』にみる生活  
福田アジオ
- 第2回 6/3 『姑蘇繁華図』が教える江南地方  
鈴木陽一
- 第3回 6/10 描かれた朝鮮時代の文化を読む  
一風 俗画のなかの女性  
金 貞我
- 第4回 6/17 絵画資料から読み解く江差浜と松山の生業と生活  
田島佳也

- 定員：50名
- 受講料：4,000円(全4回)
- 会場：KU ポートスクエア  
<http://www.ku-portsquare.jp/about/access.html>
- 申込期間：3/10(火)~5/13(水)
- ※お問合せは、広報部広報事業課：TEL 045-481-5661(内線 2231)

## 神奈川大学非文字資料研究センター 第3回公開研究会 「震災復興と文化変容

—関東大震災後の横浜・東京—

参加  
無料

- 日時：2009年3月14日(土) 10:00~16:20
- 場所：横浜 ランドマークタワー 25階 2501大会議室

### 基調講演

西村幸夫 (東京大学教授) 「震災復興の都市計画とその現代的意義」  
原 武史 (明治学院大学教授) 「震災と天皇・皇室」

### パネリスト

真野洋介 (東京工業大学准教授)  
「関東大震災後の避難行動と市街地形成」  
水沼淑子 (関東学院大学教授)  
「横浜市営住宅事業にみる震災復興」  
田中 傑 (芝浦工業大学 PD 研究員/非文字資料研究センター研究員)  
「関東大震災後のバラック—再建のプロセスと法規との関係—」  
寺崎弘康 (神奈川県立歴史博物館専門学芸員)  
「横浜の震災復興博覧会」  
北原糸子 (神奈川大学教授/非文字資料研究センター研究員)  
「震災前後—町内会の変貌」

### コーディネーター

川西崇行 (早稲田大学講師)

### 司会・進行

北原糸子 (神奈川大学教授/非文字資料研究センター研究員)  
後援：日本災害復興学会・歴史地震研究会

※お問合せは、非文字資料研究センター：TEL 045-481-5661(内線 3532)

## 神奈川大学非文字資料研究センター・上海東華大学人文学院 第4回公開研究会「租界研究の現段階」

- 日時：2009年3月28日(土)10:00~17:00
- 場所：中国 上海文廟会議室(予定)

### 報告者

孫安石 (神奈川大学准教授) 「上海の The North China Herald と日本の山東出兵関連の報道について」

貴志俊彦 (神奈川大学教授/非文字資料研究センター研究員)

「戦前在華『外国人』人口統計データベースを利用した地域人口分析」  
富井正憲 (漢陽大学校教授) 「上海、青島、仁川における日本紡績工場従業員宿舍比較」

韓東洙 (漢陽大学校教授) 「仁川における日本と清国の租界」

李百浩 (武漢理工大学教授) 「漢口における租界建造物の保存」

羅蘇文 (上海社会科学院研究員) 「上海租界文化研究の現状」

### 司会・総括・コメンテーター

大里浩秋 (神奈川大学教授/非文字資料研究センター研究員)

陳祖恩 (上海東華大学教授) 徐蘇斌 (天津大学教授)

## 『歴史民俗資料学研究』14号

- 2009年3月発行予定 A5判
- 発行：神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科
- 内容(予定)

- ・聞き書きと船図面に基づく造船技術の研究—利根川流域を事例として—(及川晃一)
- ・南北朝正閏問題に関する一考察—歴史学・歴史教育・民衆、それぞれの歴史意識—(古宮千恵子)
- ・覗きからくりとは何だろ—日本、西欧、中国—(坂井美香)
- ・日本武術の黎明と「夢想神伝」について(對馬陽一郎)
- ・唐箕研究の動向と問題点(内藤大海)
- ・牧畜儀礼の一環としてのオボ—祭祀—内モンゴルオトク前旗ポルトロギン・オボ—祭祀の事例から—(ナランビリゲ)
- ・命あつての修行なり—まざりあう欲求と希望、ある寺院の托鉢から—(渡邊徳子)
- ・横浜専門学校における学徒勤労働員(齊藤研也)
- ・『古事記』における百濟・新羅の位置づけ(福田武史)
- ・群馬県内における道祖神の伝播—上州の四街道を中心に—(鈴木英恵)
- ・酒造業研究私考(八久保厚志)

## 神奈川大学日本常民文化研究所論集 25 『歴史と民俗』25

- 2009年2月20日発行 平凡社
- 特集：ことばの力—文字と音声との間にあるもの
- 解題：小馬 徹
- ・読むこと、書くこと、話すこと—声から見た中世ヨーロッパ(岩波敦子)
- ・祝詞と宣命における口誦性(山本幸司)
- ・明治期の子どもたちと源頼光の物語(鈴木 彰)
- ・宣伝広告から「国民文学」へ—ケニアの新混成言語シエン語の力(小馬 徹)
- ・究極の建築(西 和夫)
- ・海人のむらの民俗誌から(下)—宇久島・平 調査ノート(香月洋一郎)
- ・網野善彦の資料学【第11回常民文化研究講座の報告】(佐野賢治)

## 非文字資料研究 No.21

発行日 第21号 2009年3月10日発行

編集・発行 神奈川大学 非文字資料研究センター

Research Center for Nonwritten Cultural Materials,  
Institute for the Study of Japanese Folk Culture, Kanagawa University

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

■Tel.045-481-5661 ■Fax.045-491-0659

